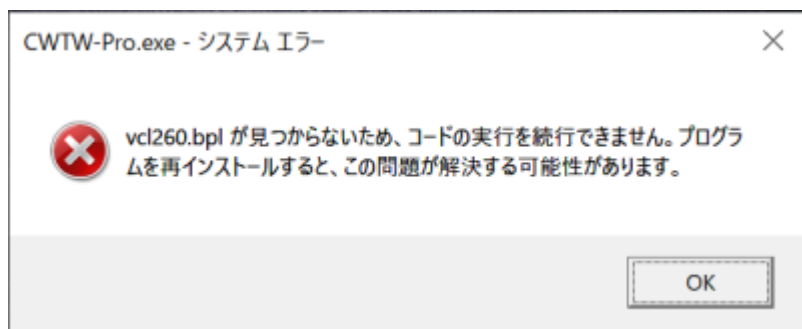


実行時ライブラリ(.bpl/.dll)をEXEに含めてリンクする

C++Builderで作成したプログラムファイルを実行した時に、C++Builderがインストールされていないパソコンでは以下のような「*.bpl がない」などのエラーが出る。

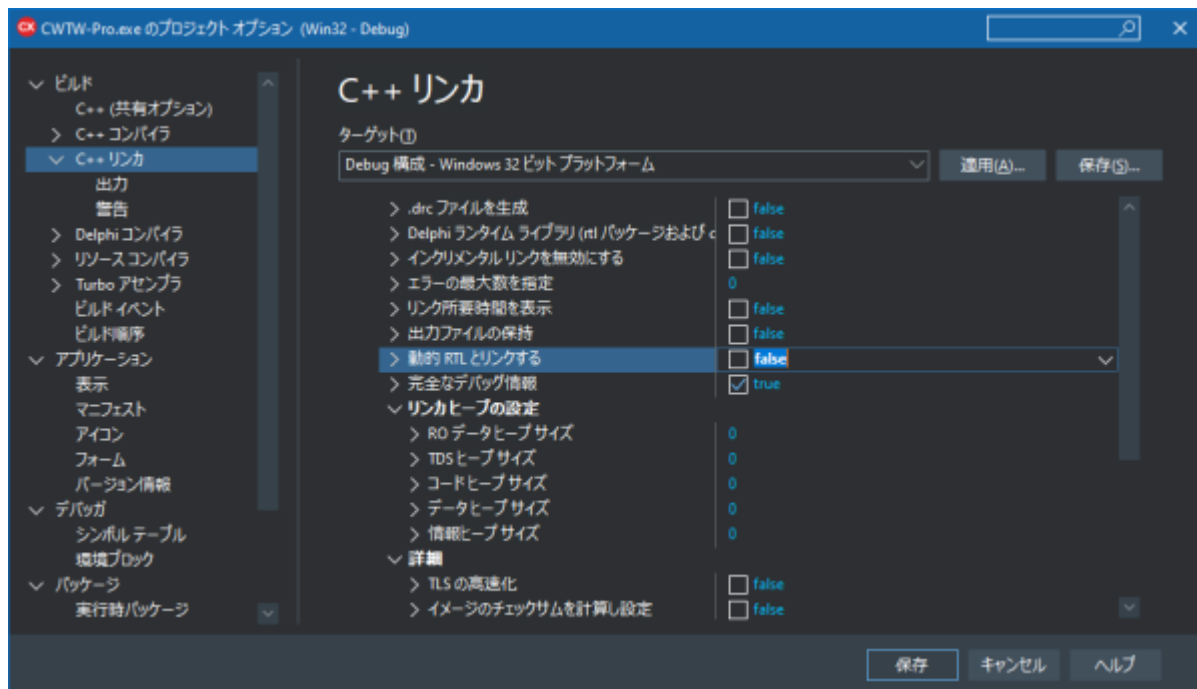


必要な実行時ライブラリファイルも一緒に配布してもよいのだが、実行EXEファイルに実行時ライブラリ(*.bplや*.dll)と一緒にリンクする方法で対応したので備忘録を残す。

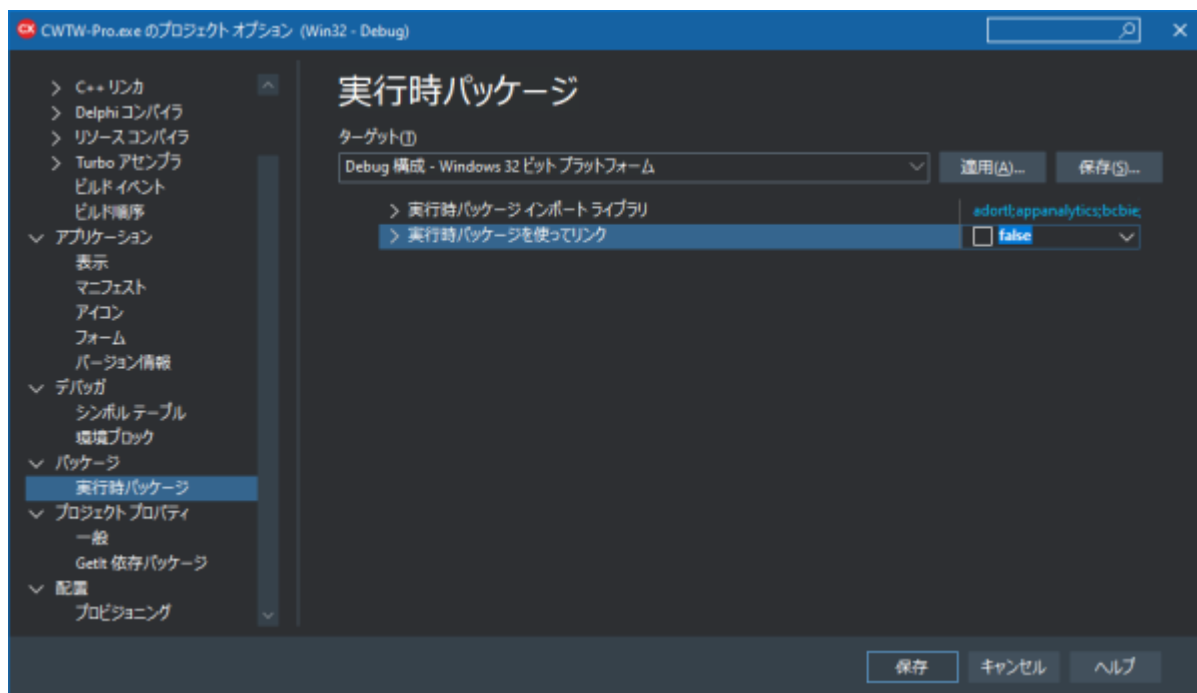
プロジェクト設定の変更

プロジェクトの右クリックメニューから「オプション」を選択して、以下の設定を変更。

1) 「C++リンカ」→「動的RTLとリンク」のチェックを外して「false」に設定



2) 「パッケージ」→「実行時パッケージ」→「実行時パッケージを使ってリンク」のチェックを外して「false」に設定



3) 再ビルド

EXEファイルのサイズはかなり大きくなるが□EXE単体でも実行OKとなった。

補足

- 私のプロジェクトでは、以下の実行時ファイルがないとエラーが出た。
rtl260.bpl, vcl260.bpl, vclx260.bpl, BORLANDMM.dll
- DebugとReleaseビルドで設定が分けるので、Releaseビルドのみ上記設定にしておくといよい。

参考

1. DLLを使用せずEXE単体で実行できるようにコンパイルするには

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
https://www.yokoweb.net/dokuwiki/programing/cpp_builder/cpp_builder-bpl-dll-exe_link?rev=1580866385

Last update: 2020/02/05 10:33

